

令和3年度 淡路市社会福祉協議会 事業報告

令和 3 年度淡路市社会福祉協議会 事業報告

「共生循環型地域社会づくり」の実現に向けて

【はじめに】

新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)は、令和 3 年度においても幾度かの大きな感染のピークを繰り返しながら推移しました。中でも第 5 波(令和 3 年 8 月ごろ)による重症者数の増加、第 6 波(令和 4 年 2 月ごろ)の市内での感染者の急増は、私たちの感染に関する不安感を煽ることになりました。一方、これらの状況の中で、活動者や住民同士のつながりが希薄(途切れる)になっていることも指摘され、本会としても「つながりを切らさない地域福祉活動」を推進するため地域の活動者の皆さんと共に試行錯誤を繰り返す 1 年になりました。

地域福祉活動の分野では、ふれあいいきいきサロンの延参加者が令和 2 年度と比較すると 18%増加(R2 年度 7,862 人⇒R3 年度 9,269 人)しました。また、小学校区等の単位で実施される小地域福祉推進組織の取り組みは、交流系の事業は依然として実施が叶わないまでも、話し合いの場や、学びの機会は継続的に実施されています。今後も感染の状況や医学的根拠に基づき、感染への不安を軽減できる地域福祉活動のあり方を住民の皆さんと模索してまいります。

本会が基本理念として掲げる、「共生循環型地域社会づくり」は文字どおり属性にとらわれることのない、「助けられたり、助けたり」を繰り返しながらその輪に参加する主体(個人や団体)を増やす取り組みです。この理念を実現させるため、住民の身近な地域での拠点づくり(充実)、本会が実施する福祉サービス事業所の多様な住民の混ざり合いを意識した拠点化をすすめてきました。しかし、令和 3 年度においては、新型コロナの影響もあり実際の活動としては、特筆すべきことは少ない状況です。令和 4 年度は新型コロナの感染状況を見定めつつ、これまでに準備・構想してきたことを着実に推進してまいります。

令和 3 年 4 月に改正された社会福祉法は、「地域福祉の推進は、地域住民が相互に人格と個性を尊重し合いながら、参加し、共生する地域社会の実現を目指して行われなければならない。」と規定され、地域福祉の推進は「共生社会の実現」のために実施することを明記しました。また、自治体の責務として、「地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備」が求められています。新型コロナの影響を受けた生活福祉資金(特例貸付)の対応や、低所得・生活困窮者への対応が引き続き行われるなか、本市においても 127 件の特例貸付の借入申請を取り次ぎました。

生活福祉課題が複雑化する中、行政内はもちろん関係機関の包括的連携が求められるなか、包括的な支援体制を構築する目的で、市健康福祉部(6 課係)と本会による、「安心して暮らすことのできる淡路市をめざすプロジェクト」を立ち上げ、低所得・生活困窮世帯に対する家電製品等の貸与や包括的な支援を行うための検討を開始しました。また、本会では先のプロジェクトでの検討に加え、安心して過ごすことができる居場所づくり、生きがいや役割の創出を意識した暮らしのあり方についても検討を行っているところです。令和 4 年度においては引き続きの検討はもちろん、開発的視点に立った事業化を目指します。

法人運営に関しては、本会の財務処理に関する適正化に取り組みました。具体的には固定資産の見直し、(平成 26 年度)国庫補助金処理の適正化等、令和 4 年度に向け社会福祉法人会計を熟知する顧問税理士への変更、会計システムの変更を行いました。これらの取り組みは、10 年先を見据えた持続可能な法人経営をめざす取り組みです。

令和 3 年度の事務事業をもとに、第 3 期淡路市社協地域福祉推進計画の実現に向け、令和 4 年度も事業計画を意識した社協運営を、役職員が一丸となって遂行できるよう取り組んでまいります。

1 風車型地域福祉活動の「はなしあい」（法人の組織整備と運営）

1) 理事会、評議員会、各地域支えあいセンター運営委員会の開催

①理事会の開催 【理事定数 13名】 （ ）内は監事		
	主な協議事項	出席数
第1回 6月9日 (岩屋保健センター)	令和2年度事業報告について 令和2年度社会福祉事業会計決算について 任期満了に伴う理事の選定について 任期満了に伴う監事の選定について 任期満了に伴う評議員の選定について	12名 (2名)
第2回 6月25日 (東浦公民館)	会長の選任について 副会長の選任について 常務理事の選任について 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について 次期評議員候補者の推薦について	12名 (1名)
第3回 7月26日 (北淡総合福祉センター)	淡路市の包括的支援体制の構築に向けた取り組みについて	13名 (2名)
第4回 9月21日 (しづのおだまき館)	令和3年度赤い羽根共同募金運動の実施について 本部・津名事務所の移転について 包括的支援体制の構築に向けた取り組み状況について	12名 (1名)
第5回 10月22日 (東浦公民館)	職員の組織体制について 令和4年度予算について	12名 (2名)
第6回 11月24日 (岩屋保健センター)	コロナ禍における地域活動状況について 歳末たすけあい運動の実施について	12名
第7回 12月21日 (北淡総合福祉センター)	先進地に学ぶ生活困窮者支援について ～釧路社会的企業創造協議会の取り組み～ 法人会計に関する諸課題の検討について	11名 (2名)
第8回 2月15日 (しづのおだまき館)	淡路市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 令和3年度社会福祉事業会計の執行状況について 令和4年度事業方針並びに予算編成について	12名 (2名)
第9回 3月22日 (東浦公民館)	令和3年度社会福祉事業会計補正予算(第1回)について 令和4年度事業計画案について 令和4年度社会福祉事業会計予算案について 介護保険事業積立金規程の一部改正について	11名 (1名)
②評議員会の開催 【評議員定数 35名】 （ ）内は監事		
	主な協議事項	出席数
定時評議員会 6月25日 (東浦公民館)	令和2年度事業報告について 令和2年度社会福祉事業会計決算について 任期満了に伴う理事の選任について 任期満了に伴う監事の選任について	29名 (2名)
第2回 3月30日 (岩屋保健センター)	令和3年度社会福祉事業会計補正予算(第1回)について 令和4年度事業計画案について 令和4年度社会福祉事業会計予算案について	27名 (2名)
③監事会の開催内容(監事定数 2名)		
	主な協議事項	出席数
第1回 6月3日 (本部)	事業活動について 法人の組織運営について 法人及び事業の会計状況について	2名

④正副会長会の開催内容

	主な協議事項	出席数
第1回 6月3日 (本部)	令和3年度第1回理事会提出議案（事業報告、決算等）の検討について	3名

⑤地域支えあいセンター運営委員会の開催内容

地域支えあいセンターつな運営委員会の開催状況

	主な協議事項	出席数
第1回 4月23日 (しづのおだまき館)	昨年度の振り返りと今後の活動について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミカフェの開催状況について	15名
第2回 6月18日 (しづのおだまき館)	新役員体制 社協の地域福祉活動について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミカフェの開催状況について	14名
第3回 7月29日 (津名ふれあいセンター)	ひきこもり支援について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミカフェ実施状況について	14名
第4回 10月4日 (しづのおだまき館)	つな福祉まつりの開催について 共同募金運動について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミカフェの開催状況について	17名
第5回 12月9日 (しづのおだまき館)	福祉で地域のつながりを感じようイベントの振り返り 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミカフェの開催状況について	10名
第6回 3月15日 (津名ふれあいセンター)	子育て支援について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミカフェの開催状況について	13名

地域支えあいセンターいわや運営委員会の開催状況

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 6月15日 (岩屋保健センター)	地域支えあいセンターいわや ダイジェスト 7月31日 いわや子どもの地引網体験 8月14日岩屋の空に花火を打ち上げるプロジェクト 第15回がいなはびくる祭り打ち合わせ（第1回）7/16 ～どういった開催方法や内容が考えられるか～	14名
第2回 7月29日 (岩屋保健センター)	淡路市の包括的支援体制の構築に向けた取り組みについて～重層的支援体制整備事業の視点を下敷きにした方向性～ 岩屋の空に花火を上げるプロジェクト実行委員会進捗状況 第15回がいなはびくる祭りについて～どういった開催方法や内容が考えられるか～・他	14名
第3回 9月24日 (岩屋保健センター)	令和3年度赤い羽根共同募金運動の実施について 本部 津名事務所の移転について・② 岩屋地域における法人募金、街頭募金の実施について 第15回がいなはびくる祭りについて 実施内容/準備/片づけ	14名
第4回 10月28日 (岩屋保健センター)	職員の組織体制(職員採用・正規職員への登用)について 第15回がいなはびくる祭り 企画 報告 令和3年度赤い羽根共同募金運動の実施状況報告 フードバンク食糧支援について ひきこもりサポーター養成講座	13名
第5回 11月29日 (岩屋保健センター)	コロナ禍における地域活動状況について 歳末たすけあい運動の実施について 共同募金運動の実施状況報告	15名

第6回 12月23日 (岩屋保健センター)	先進地に学ぶ生活困窮者支援について 法人会計に関する諸課題の検討について 第15回ちょっと！ハピくるまつり 懐かしい写真展 フォトムービーご披露	14名
第7回 2月18日 (岩屋保健センター)	福祉介護職員処遇改善臨時特例交付金および処遇改善支援補助金の支給について 令和4年度事業方針並びに予算編成について 次年度運営委員について	15名
第8回 3月25日 (岩屋保健センター)	新型コロナ関連の生活困窮者支援の状況について 共同募金・善意銀行 実績報告 令和4年度 つながり事業計画について 3/30(水) 評議員会 岩屋保健センター	15名

地域支えあいセンターほくだん運営委員会の開催状況

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月19日 (北淡総合福祉センター)	任期満了に伴う運営委員の選定について 令和2年度ふりかえりと令和3年度の取り組みについて 新型コロナワクチン接種の対応について 移動販売 江崎販売場所変更について	15名
第2回 6月7日 (北淡総合福祉センター)	センターほくだん運営委員の体制について 委員長・副委員長の選定、理事・評議員の選定について 令和2年度地区社協の決算に基づく事業助成について	15名
第3回 7月15日 (北淡総合福祉センター)	コロナ禍での地参地笑のススメについて ひきこもりサポーター研修について	14名
第4回 9月28日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について 共同募金運動の実施について 今年度の地区社協への助成について	16名
第5回 10月11日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について② 運営委員の街頭募金について コロナ禍でつながり・支えあう地域づくり実践セミナーについて(案内)	15名
第6回 11月22日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりのふりかえり コロナ禍でつながり・支えあう地域づくり実践セミナー報告 共同募金中間報告 コロナ禍における生活実態調査について	14名
第7回 12月20日 (北淡総合福祉センター)	センターほくだん事業報告 学びの広場の開催について コロナ禍における生活実態調査経過報告	16名
第8回 2月18日 (北淡総合福祉センター)	コロナ禍の運営状況について 福祉功労者 表彰について 学びの広場 開催の案内	15名
第9回 3月29日 (北淡総合福祉センター)	センターの事業方針について 評議員会開催について 学びの広場 開催の案内	15名

地域支えあいセンターいちのみや運営委員会の開催状況

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 6月22日 (一宮事務所)	センター運営委員改選について 昨年度の事業報告およびダイジェスト版について いちのみやの空に花火を上げて空を見上げようプロジェクト実施について 善意銀行の払い出しについて	13名
第2回 7月26日 (一宮事務所)	いちのみやつながりイベント開催に向けた検討 福祉まつりの各センターの動向確認 東桃川中山間事業スマホ教室について 一宮子育て学習センターの移転について コロナワクチン接種の地域の状況について	13名

第3回 9月27日 (一宮事務所)	淡路市ひきこもりサポーター養成講座について いちのみやのつながりイベント（福祉まつり）について 開催場所の検討や感染対策について協議 第2回いちのみやの空に花火を揚げ空を見上げようプロジェクト実施に向けての実行委員会報告	15名
第4回 10月25日 (一宮事務所)	赤い羽根共同募金の周知について いちのみやのつながりイベント開催要項について 秋冬野菜プランターファームプロジェクトの取り組みについて 第2回いちのみやの空に花火を揚げ空を見上げようプロジェクト実施報告	14名
第5回 11月29日 (一宮事務所)	住民福祉まつり『いちのみやのぼちぼち集まらんか』イベント報告 地域のサロンなどでのco2測定器の活用について 赤い羽根街頭募金について 淡路市ひきこもりサポーター講座養成運営委員さん向けに実施	16名
第6回 12月24日 (一宮事務所)	法人会計について 社会福祉大会のボランティア功労者表彰について	13名
第7回 3月25日 (一宮事務所)	1月～3月のコロナ禍での地域の陽性者の支援について 各センターの拠点区分について 新年度の佛教大実習受け入れについて 令和3年度を振り返って、新年度に向けてイベント、会議の小規模化の取り組みに向け	14名

地域支えあいセンターひがしうら運営委員会の開催状況

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 6月7日 (東浦公民館)	運営委員長・副委員長の選任について 淡路市社会福祉協議会理事・評議員の選任について	15名
第2回 7月19日 (東浦公民館)	令和2年度事業報告について ひきこもりサポーター研修	13名
三役会 9月16日 (東浦公民館)	次回運営委員会の開催について あんしんネットワーク会議について 福祉まつりについて	3名
書面 9月21日	コロナ感染対策で運営委員会中止のためアンケート実施	14名
第3回 10月4日 (東浦公民館)	共同募金運動について あんしんネットワーク会議について 東浦ふれあいまつりについて	13名
第4回 10月25日 (東浦公民館)	オンライン研修 東浦ふれあいまつりについて あんしんネットワーク会議について	10名
第5回 11月15日 (東浦公民館)	2021東浦ふれあいまつりについて あんしんネットワーク会議について	13名
第6回 12月13日 (東浦公民館)	2021東浦ふれあいまつりふり返し あんしんネットワーク会議について 赤い羽根共同募金実績について	12名
三役会 12月28日 (東浦公民館)	社会福祉大会特別表彰福祉ボランティア功労者の推薦について あんしんネットワーク会議の日程について	3名
第7回 1月21日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議・合同研修会について 赤い羽根共同募金最終実績について	11名
第8回 2月17日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議・合同研修会について	11名
第9回 3月17日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議＋合同研修会60分会議について	13名

2) 社協会費・善意の預託・共同募金の啓発

社協会費、善意の預託については、納入・預託期間を6月～8月末まで拡大して募集。
共同募金についても普及啓発、理事会・支えあいセンター運営委員会等による街頭募金を実施。

①社協会員の拡充

社協の自主財源として住民から幅広くご協力をいただいた。

- ア) 実施時期 6月1日～8月31日（感染拡大防止のため6月～8月の間で募集）
イ) 実施方法 一般会費 各世帯500円、特別会費 1口1,000円
町内会を通じた戸別依頼（1世帯あたり500円の納入を依頼）

令和3年度社会福祉協議会会費募集実績（単位：円）

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	合計
一般会費	1,491,660	794,250	1,148,550	1,082,500	1,089,762	5,606,722
特別会費		9,000				9,000
小計	1,491,660	803,250	1,148,550	1,082,500	1,089,762	5,615,722

②善意銀行の運営

6月を善意の月間と定め、町内会を通じて善意の預託を募集した。

また、住民から寄せられた善意を次の通り金品として払い出した。

- ア) 善意の預託実施時期 6月1日～8月31日（感染拡大防止のため6月～8月の間で募集）
イ) 善意の預託実施方法 町内会を通じた戸別依頼（1世帯あたり300円の預託を依頼）

令和3年度善意銀行運営状況（単位：円）

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	合計
金額	1,022,932	845,171	843,869	686,159	960,101	4,358,232

払い出し事業

○町内会への物品配布（飛び出し坊や・ベンチ）

○地域への備品貸出（音響機材等）

③共同募金の推進



昭和22年から始まった「国民たすけあいの精神」に基き、「赤い羽根共同募金運動」を実施した。

- ア) 実施時期 10月1日～31日
イ) 実施方法 戸別募金 500円（目安額）、法人募金 3,000円（目安額）
ウ) 協力依頼 町内会、民生委員・児童委員、地域支えあいセンター運営委員
エ) 街頭募金の実施

- 10月1日（金） イオン淡路店・アルクリオ（本部）
10月2日（土） 道の駅あわじ（センターいわや）
10月10日（土） 道の駅ひがしうらフローラルアイランド前（センターひがしうら）
10月16日（土） ワールドパークおのころ（センターつな）
10月16日（土） いざなぎ神宮（センターいちのみや）
10月17日（日） あわじ花さじき（センターほくだん）

- オ) バッジ募金の作成 あわ神ファミリーをモチーフにしたバッジを作成した。
カ) 募金百貨店の推進 事業者より「募金百貨店」による寄付を推進した。
キ) 手づくり募金箱の募集 手づくり募金箱を市内で募集し、設置を行った。

令和3年度赤い羽根共同募金運動実績

金 額 (円)	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	共通 (本部)	合 計
戸別募金	1,442,309	714,582	1,135,500	1,076,901	1,070,665		5,439,957
法人募金	381,000	363,537	233,332	215,000	362,000	106,285	1,661,154
学校募金	47,981	13,223	11,857	13,751	17,016		103,828
職域募金 他	132,403	46,022	42,804	85,808	50,795	83,815	441,647
街頭募金	5,500	4,325	7,319	22,894	12,131	3,492	55,661
イベント 募金	18,275	4,516	1,870	12,665	17,888		55,214
その他の 募金	39,897	7,067	7,545	1,361	29,649	64,294	149,813
合 計	2,067,365	1,153,272	1,440,227	1,428,380	1,560,144	257,886	7,907,274

3) 職員の確保と育成

本会に限らず、社会福祉業界・島内の事業所では、必要な人材の確保が厳しい状態が長らく続いている。必要な人材確保のため、「職員紹介キャンペーン」はもとより、ハローワーク・福祉人材バンクでの求人、民間求人会社での広告及び広報誌での募集をおこなった。

また、職員確保の機会づくり及び職員の育成として、実習の受け入れ及び視察研修を行った。

実習の受け入れ

実習機関名	受け入れ期間	受け入れ場所
兵庫県立景観園芸学校	6月～12月	ほくだん
佛教大学	8月～11月	いちのみや（6名）
神戸教育短期大学	9月	ひがしうら（ひまわり作業所）

研修・視察

主たる研修会参加等	実施日
介護支援専門員研修Ⅰ・更新研修A（前期）	4/21・4/22・7/16・7/17・8/16
主任介護支援専門員更新研修	6/16・6/20・7/1・7/2・7/10・7/14・7/15・7/29・7/30
安全衛生推進者養成講習	6/23・6/24
釧路社会的企業創造協議会 音別ふき路団視察研修	10/6～10/8
三木市社会福祉協議会ボランティア活動プラザみき視察研修	11/18
生活福祉資金貸付担当者会議	1/12
NPO法人はなのいえ視察研修	1/20
暮らしづくりネットワーク北芝視察研修	2/10
福祉有償運送運転者講習	2/24
水平社博物館・西光寺日帰り研修	3/18
権利擁護推進フォーラム	3/24

2 風車型地域福祉活動の「すすめる」

1) 小地域福祉活動【小学校区】の取り組み状況

【津名地域】

①津名地域における小地域福祉推進組織化の支援

	開催日	協議内容	開催場所
中田地区	5/25	今年度の中田がんばる隊の活動について	中田会館
	10/21	青色防犯パトロールについて、コスモス畑について、その他	中田会館
	3/18	年度末総会	中田会館
佐野地区	6/20	柴右工門公園清掃について	柴右工門公園
	8/7	柴右工門公園清掃について	柴右工門公園
	10/17	柴右工門公園清掃について	柴右工門公園
	1/20	文化・産業祭について、ふれあい円城寺ウォーキングについて	佐野会館
大町地区	4/27	アンケートの実施、広報活動の実施について	大町会館
	5/25	大町まち協の5年間の振り返り、今後を考える機会、アドバイザー報告書より、アンケート実施、ひまわり祭りの準備スケジュール	大町会館
	6/29	菜の花の種の収穫について	大町会館
	7/27	アンケートの結果から考えよう大町の未来、集落連携計画の作成に向けた大町まちづくり協議会	大町会館
	9/19	若者対象の会	大町会館
	10/26	安全・安心について（8月分コロナ対策で未実施分）	大町会館
	11/30	全体の共有と今後のテーマ（各町内会の活動）	大町会館
	12/14	テーマに基づいた今後の方向性	大町会館
	1/18	テーマに基づいた事業、体制	大町会館
	2/22	各部会の報告	大町会館
	3/22	次年度に向けた組織づくりについて	大町会館

②見守り活動に関する支援

地域課題、要援護者についての情報交換	2ヶ月に1回 6地区民協定例会
--------------------	-----------------

【岩屋地域】

①鵜崎地区における地域福祉推進組織化への取り組み

鵜崎地区・民生委員話し合い	7月～12月毎月開催
---------------	------------

②見守り活動に関する支援

支えあいマップ更新～地域で気になる方の見守りや地域課題の検討、情報交換	毎月1回～3ヶ月に1回 南鵜崎を除く 15 町内会各地区（鵜崎、田の代、神の前、東の町、中の町、茶間、橋本、西の町、片浜、西岡、長浜、松帆、開京、別所、谷山）
-------------------------------------	--

③心をつなげるマスクと手紙を届けよう！

飲食を伴う集いの代替として民生委員児童委員協議会とともに、小学生からの手紙と、つながりで作成した手作りマスクとケースセット、感染予防の注意喚起などを地域の約 300 世帯の独居高齢者宅に届け、コロナ禍でもつながりを絶やさない取り組みを行った。

【北淡地域】

①地区社協(各小学校区)による小地域福祉推進

6 地区に地区社協を設置。各地区住民が相互に協力し、だれもが安心していきいき暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指すことを目的とし、その目的達成のため基本事業として

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ア 定期総会 | イ 役員会・事業のための打ち合わせ会の開催 |
| ウ 年末友愛訪問活動 | エ 地区福祉学習会および福祉講演会 |
| オ 災害発生時の要援護世帯の把握 | カ 広報活動等 |

また、交流促進事業として

- | | |
|-----------|-----------------|
| キ 会食会等の開催 | ク 地域ふれあい交流事業の実施 |
|-----------|-----------------|

ケ その他、誰もが安心して住みなれた地域で暮らし続けることを促進する事業を町内会等の住民自治組織と民児協組織を中心に各種団体の代表者、および地域のボランティア活動者と共に小地域圏域における地域福祉活動を推進・展開する。

②地区社協活動状況（令和 3 年度）

	全体会	理事会	会食会	友愛訪問	地域交流事業（中止）
仁井地区社協	0 回	7 回	0 回	12 月（35 世帯）	仁井ふれあいの会(9 月)
野島地区社協	2 回	2 回	0 回	12 月（37 世帯）	野島夏まつり(8 月)
富島地区社協	1 回	5 回	0 回	12 月（106 世帯）	住吉神社の夏まつり(7 月)
浅野地区社協	2 回	2 回	0 回	12 月（57 世帯）	千谷川桜まつり(4 月)
育波地区社協	4 回	2 回	-	12 月（73 世帯）	育波味噌作り交流会(1 月)
室津地区社協	3 回	1 回	0 回	12 月（58 世帯）	むろづみん夏の夏まつり(7 月)

③地域課題の話し合い

地区社協の役員会を通じた地域課題に関する共有	5 月(20.25)6 月(16.19) 7 月(6.10.20) 8 月(4) 9 月(7.9)10 月(4.14.21) 11 月(10.13.26) 12 月(1.10.11.17) 1 月(7.13.14.17) 3 月(11.28.29)
------------------------	--

④見守り活動に関する支援

認知症や独居の方などの情報交換	地区社協・民協との定例会、訪問が必要な時
-----------------	----------------------

【一宮地域】

①地域福祉推進組織化への取り組み

各地区まちづくりに関する話し合い	4 月(5.13.22.28.) 5 月(10.11.26.27) 6 月(1.8.15.23.25)
交通問題に関する話し合い	7 月(5.6.20.22.28.29) 8 月(2.10.17.25.26)
見守りに関する話し合い	9 月(6.14.21.22.30)10 月(1.12.19.27.28)
	11 月(1.9.16.25.26)12 月(6.13.14.22.23)
	1 月(11.18.26.27)2 月開催中止 3 月(8.9.23.24.25)

②集落団体との取り組み

江井地区東桃川中山間事業の地域強化事業に関する話し合い	地域強化事業を活用したコミュニティ活動について	6/11 7/20
	スマホ教室の開催	10/21 10/28 11/4

③見守り活動に関する支援

福祉台帳の整備、べっちゃん活動、支えあいマップづくり等	通年、毎月1回 5地区民協定例会
-----------------------------	------------------

④マスクづくりを通じたつながりプロジェクト

コロナ渦の中でも「つながり続けるために」と住民の方同士で声を掛け合い始まった手作りのマスクづくりの輪。

旧小学校区単位、集まったグループごとで工夫を凝らし一人暮らしのお年寄りなどを対象に、マスクにメッセージを添えて配布されました。また、この事がきっかけとなり各小地域での新しい形での見守り活動が行われています。

【東浦地域】

①あんしんネットワークの推進（地域福祉推進組織化への取り組み）

あんしんネットワーク会議 +合同研修会 60分会議 (地域での見守りネットワークづくり)	3月25日 昼の部 22名 夜の部 8名
	3月28日 昼の部 9名 夜の部 8名
	3月29日 昼の部 33名 夜の部 13名
	あんしんネットワーク会議メンバー（町内会長、民生児童委員、民生協力委員、福祉委員、老人クラブ、運営委員）

②福祉委員活動の推進

小地域(町内会)内で要援護者の訪問や声かけ、サロンへの誘いなどを通して、住民の助け合い活動を進めるキーパーソンとして福祉委員を委嘱し、地域福祉活動を推進した。

③見守り活動に関する支援

民生委員・包括・在介・社協との連絡会 (地域課題や、要援護者についての情報共有)	8/18、9/8、10/16、12/8、3/9
---	-------------------------

2) 淡路市内の学校に対する福祉学習の普及

継続して、淡路市内の小中学校を対象に福祉学習の推進を行った。		
	主な取り組み内容	実施日
津名地域	志筑小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	8/18
	志筑小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	9/21
	志筑小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/27
	志筑小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	10/5
	大町小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	8/26
	大町小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	10/29
	大町小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	10/7
	大町小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	11/1
	中田小学校 3,4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	8/30
	中田小学校 3 年生 アイマスク・白杖体験	9/27
	中田小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	9/28
	中田小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	10/18
	中田小学校 3 年生 点字体験	10/28
	中田小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	10/28
	中田小学校 3 年生 車いす体験	11/29
	中田小学校 4 年生 車いす体験	11/29
	津名東小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ	8/26
	津名東小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ	9/6
	津名東小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	9/9
	津名東小学校 4 年生 点字体験	9/17
	津名東小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/30
	塩田小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	9/27
	塩田小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	10/6
	塩田小学校 4 年生 点字体験	10/12
岩屋地域	石屋小学校 4 年生	
	聴覚障がいについて 当事者を講師に招いて理解を深める。	11/18
	車イスを使った体験学習	11/19
	アイマスクと白杖を使った体験学習	12/10
北淡地域	北淡小 4 年生 点字体験	10/18
	北淡小 4 年生 車いす体験	11/4
一宮地域	管内小学校 3,4 年担当先生との打ち合わせ会	9/10・9/14
	一宮小学校 4 年生福祉体験学習	10/14
	一宮小学校 4 年生福祉体験学習	10/15
	多賀小学校 3 年生福祉体験学習	10/18
	多賀小学校 3 年生福祉体験学習	10/22
	多賀小学校 4 年生 田中さんの授業	11/2
	一宮小学校 4 年生 田中さんの授業	11/5
	多賀小学校 3 年生 あいあい交流会①	1/20
	多賀小学校 3 年生 あいあい交流会②	2/3
東浦地域	学習小学校 4 年生 福祉体験学習	10/7
	学習小学校 4 年生 福祉体験学習	10/8
	学習小学校 4 年生 福祉体験学習	11/2
	学習小学校 4 年生 福祉体験学習	11/4
	浦小学校 4 年生・ひまわり作業所オンライン交流会	11/10
	浦小学校 4 年生・ひまわり作業所グリーンビーチプロジェクト	11/12
	浦小学校 福祉学習打ち合わせ会	11/12
	浦小学校 4 年生 福祉学習打ち合わせ会	12/6
	浦小学校 4 年生 福祉学習	12/14
	浦小学校 4 年生 福祉学習	12/17
	浦小学校 グリーンビーチプロジェクト新聞づくり打ち合わせ会	1/6

3) 拠点活動と「集まりの場」の維持継続

①市民活動多機能拠点センターサロン「寄り道」の運営支援（津名地域）

催し数 31 回 活動者数 235 名

開催回数	活動者数	催 し 名	内 容
5 回	50 名	ぴあっとつな	精神障がい者の地域生活支援
9 回	78 名	イトオテルミーぬくもり体験	イトオテルミーの体験
6 回	58 名	介護のはじめ	介護者と当事者のつどい場
7 回	28 名	若竹会	俳句の会
2 回	10 名	手芸	手芸
1 回	5 名		認知症サポーター養成講座
1 回	6 名		機関連携部会のお話し合い

②岩屋地域生活拠点「つながり」の運営支援（岩屋地域）

住民同士がつながりを持ち住み慣れた地域で元気に暮らしていけるよう、岩屋商店街にあった喫茶店を改装して誰でも気軽に集えるつどい場 地域生活拠点「つながり」を開設、その運営の支援を進めた。

◇ つながりボランティア運営部会 〈毎月 1 回 第一火曜日開催〉

毎月 7 グループ（40 名）から各グループの代表 7 名とボランティアコーディネーター、地域福祉活動専門員らが集まって、日々の運営や企画を協議した。

日付	内容
4 月 6 日	ファームサロン（園芸療法）の開催について
5 月 11 日	
6 月 1 日	感染症対策 足踏み式消毒器
7 月 6 日	コロナ対策について 暑い日の空調
8 月 2 日	
9 月 7 日	コロナウイルスについて 手の消毒、検温
10 月 5 日	
11 月 2 日	男性サロンについて
10 月 9 日	バザーについて
12 月 7 日	参加型イベント 手芸について、朝市（年末）について
1 月 11 日	コロナウイルスについて
2 月 1 日	地域食堂について
3 月 1 日	参加者多数の時の人数制限について

◇ チャレンジサロンの運営

ボランティアや地域の住民たちが、何かチャレンジしてみたいことを自由に発案して作り上げてみる「チャレンジサロン」を継続して支援した。

開催日	内容	人数
4/20	ティッシュケースづくり ②	11 名
5/18	ホウ酸団子づくり	13 名
6/15	茶話会	8 名
7/27	紫蘇ジュースづくり	12 名
8/17	千日紅でプチ花束づくり	9 名
9/21	フェルトでコスモスの壁掛けづくり	13 名

10/19	ハンドバッグ風ブローチづくり	12 名
11/16	フェルトでポインセチアの壁掛けづくり	13 名
12/21	エコクラフトでリースづくり	14 名
1/18	エコクラフトでコースター・花のキーホルダーづくり	9 名
2/15	フェルトで八重桜の壁掛けづくり ①	9 名
3/15	フェルトで八重桜の壁掛けづくり ②	11 名

◇喫茶サロン/◇地域食堂（ランチ付きサロン〈ミデイ〉）

7つのボランティアグループが持ち回りで毎週月曜から金曜まで喫茶サロンを開催。毎週月曜の午後には「男性サロン」を開催していたが、令和3年度は開催できなかった。地域食堂においても新型コロナウイルスの影響により、通年の開催を見送った。

	喫茶サロン回数	延参加者数	ランチ付回数	延参加者数
令和3年度	227 回	1,794 名	0 回	0 名
令和2年度	214 回	774 名	0 回	0 名

◇つながり朝市の開催（毎週火曜日開催）

地域の農家の方がつながりを使って新鮮な野菜を販売し、つどいの場となっている。

つながり 朝市	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和3年度	4 回	4 回	5 回	4 回	4 回	4 回	4 回	5 回	4 回	3 回	4 回	4 回
令和2年度	3 回	4 回	5 回	4 回	4 回	5 回	4 回	4 回	5 回	3 回	3 回	3 回

◇ つながり子どもサロン企画

いわや放課後子ども教室と共催し、つながり子どもサロンとして子どもたちに解放。例年、8 月に「つながり子どもの夏祭り」、12 月に「つながりもちつき」を実施していたが、令和2年度3年度とも開催できなかった。

③尾崎地区 尾崎ふれあい交流広場【尾崎ガーデンズ】への支援（一宮地域）

尾崎地区の住民誰もが、集まり活動ができる場所を作りたいという思いに沿って支援

（ア）尾崎ふれあい交流広場の運営、活動支援

（イ）尾崎ガーデンズ活動者への支援

（ウ）尾崎女子会活動支援

会議等	会議数	場所
令和3年度事業計画会議（新型コロナウイルス対策等）	8 回	尾崎ふれあい交流広場
尾崎ガーデンズ（教室運営会議）	25 回	尾崎ふれあい交流広場
尾崎女子会（行事の企画及び事業実施の打ち合わせ等）	7 回	尾崎ふれあい交流広場
「ガーデンズギャラリー」打合せ	3 回	尾崎ふれあい交流広場
「がんばる地域」交流・自立応援事業 伝統食づくり講習会（みそ作り）	2 回	尾崎ふれあい交流広場
広報誌「ときどきかわら版」発行打合せ	3 回	尾崎ふれあい交流広場
尾崎リサイクル広場打合せ	7 回	尾崎ふれあい交流広場

④山田地区 山田まちづくり協議会への支援【ごきげん荘・ハピバス山田】（一宮地域）

山田地区の住民誰もが、町内会の枠を越えて集まることができる場所を作りたいという思いに沿って支援

- (ア) 山田まちづくり協議会の運営、活動支援
- (イ) ごきげん荘活動者への整備支援
- (ウ) 協議会広報「のぞみ」の発行
- (エ) 予約型コミュニティバス「ハピバス山田」運営支援

会議等	会議数	場所
まちづくり協議会 会計会（運行）	12回（毎月）	ごきげん荘
ハピバス山田運行者会議	3回	ごきげん荘
山田まちづくり協議会役員会 （ワクチン接種・五色乗り入れ案件）	3回	ごきげん荘
山田まちづくり協議会運営小委員会	2回	ごきげん荘
花咲く会（企画会議）	12回	
お正月用しめ縄・生け花	2回	
味噌づくりイベント	中止	

2) 福祉まつりの開催

【津名地域】

10月23日、福祉で地域のつながりを感じよう！イベントとして規模を縮小して開催。飲食を伴う出店はなかったが、舞台での発表やパネルディスカッション、地域の5つの小学校のパネル展示、新たにポン酢づくり体験、メダカすくい、ミニプランターファームなど参加型でコロナ禍でもできる取り組みを行った。



【岩屋地域】

コロナ禍でもできる福祉まつりのあり方について話し合いを続け、10月4日～10日、岩屋地域の昔語りと、写真展は一週間開催。

「岩屋のまちをちょっと元気に」をコンセプトに、人が人を呼び、まちのあちこちで思い出話に花が咲く、地域の人と心のつながる取り組みとなった。



【北淡地域】

10月23日、第14回ほくだんふくしまつりを開催。

前年と同様規模を縮小しての開催となったが、300名近くの方々が集まった。

今回は“プランターファーム”実践者や協力者の発表や、デイサービスを想い書いていただいた利用者の詩に役員が曲をつけてくれたこともあり、お二人の対談と演奏も実施。

中学校吹奏楽部の演奏では、屋台出店の就労継続支援事業所のメンバーも加わったり、恒例の北淡町小唄の総おどりなど感染に気を付けながらも、にぎやかなひと時となった。



【一宮地域】

11月13日（土）、ふるさとセンター駐車場で、いちのみやの「ぼちぼち集まろか」イベントを開催。3時間余りではあったが400名を超える来場者があり、ステージでは一宮中学校吹奏楽部をはじめとした7団体が日々の練習の成果を披露。物品販売も盛況で、会場内では多くの皆さんの出会い、再会の場面が多く見受けられた。



令和2年末より、運営委員会で協議を行い、一宮管内の各種団体で構成された「いちのみやの空に花火を掲げて、空を見上げようプロジェクト」実行委員会を立ち上げ、センターが事務局を務める。

一宮地域で協賛を募り、70を超える団体、150名を超える個人のかたより多くの協賛をいただいた。悪疫退散を願い、緊急事態宣言下の5月22日（土）に実施。

シークレット開催ではあったが、会場の多賀の浜には多くの方が足を運んでくれた。想定を超える協賛金を頂き、実行委員会での協議の結果、2回目の花火を11月23日（土）に実施し、又国産線香花火を一宮管内の園児たちにプレゼントした。



【東浦地域】

11月23日、「2021東浦ふれあいまつり」を開催。

当日は、準備から当日運営・片付けまで運営委員会を中心に行い、まつりも2時間限定ではあったが、約400名が来場した。

ステージでは、浦小学校とひまわり作業所の合同発表や、運営委員のみなさんの寸劇「コロナ禍でつながり・支えあう地域づくり」などが披露された。



5) 生活支援体制整備事業の推進

多様な主体同士の連携や協働を促進し、日常生活における地域のささえあいを育む地域づくりを推進。

①各種班試合の場の開催（主なものを抜粋）

会議名	内容	回数
コーディネーター会議	プランターファームの進み具合／声をかけきれない事業展開／コロナとサロン／相性の良い工夫／麦かごの進捗／駐在さんの地域参加／住民の訪問で見られる工夫／つながり農園から見えた「猫論争」／どうすれば活動を理解してもらえるか／野外でのサロン／通信の発行と人の発見／あさがおの種／青空ミーティング／コミカフェ始めました／農業新聞と地域への取材／コーディネーターの業務をシステムに→思ったより活動できない→断念／緊急事態中の活動について／東屋の活動／オンラインで交流／腹八分目作戦／気になるフレイル／淡路高校の取り組み／岩屋今昔物語／写真家の活躍／コミュニティカフェの誕生／仕様書の話／福良ギョギョタウンへの視察／スマホ教室／主体が混ざる「焼き芋」／子育てクリスマス会／冬のプランターファーム始まる／プランターファームで気をつけたいこと他	12回
通所介護事業所連絡会	コロナにかかるとどうなるか（実際の感染例から）／コロコロアートコンテストの振り返り／はせがわ ZOOM チャレンジ／ワクチン接種状況／オンライン・ICT を活用した協働した取り組み（突撃生放送、オンラインゲーム、協働レク）／BCP をどうやって進めるか／動画にチャレンジ	12回
訪問介護事業所連絡会	コロナワクチンの接種にまつわる情報提供禍での情報共有／研修会の開催について／PPE（予防衣）研修／さあにぎやかにいただく研修／ノロ予防研修	8回
在宅介護支援センター連絡会	在介の活動の方向性について／訪問表の作成について／訪問、あつまり（カフェ）、学習の柱立ての推進に向けて／認知症あるあるカルタ／キャラバンメイト事業について	6回
介護支援専門員連絡会	（地域連携部会） 地域との連携をすすめるポイントはどこか （機関連携部会） ケアマネの孤立を防げ！	25回
スマホ 1UP 会議	7月末の開催を延期／10月にプレ開催（東桃川）／スマホキャラバンメイトにむけて	7回

活動回数

	相談	事業実施	活動支援	会議	連絡調整	研修学習	広報啓発	その他	合計
計	809	931	1,537	346	664	85	187	585	5,144
津名地域	179	133	182	92	135	26	97	26	870
岩屋地域	99	348	378	94	99	29	2	108	1,157
北淡地域	116	240	259	23	79	10	3	148	878
一宮地域	244	151	544	58	245	11	15	76	1,344
東浦地域	171	59	174	79	106	9	70	227	895

活動比較

	相談	事業実施	活動支援	会議	連絡調整	研修 学習	広報 啓発	その他	合計
2年	933	478	1644	481	995	175	265	545	5,516
元年	1227	728	1471	498	978	433	109	467	5,911

協議体群へのかかわり（1層）

会議名	内容	開催数
保健師・生活支援コーディネーター協働会議	地域支援における協働関係作り	4回
訪問介護事業所連絡会	研修会・学習会への支援	12回
通所事業所連絡会	感染症対策・協働事業への支援	12回
介護支援専門員連絡会	地域・機関連携部会への支援	14回
在宅介護支援センター連絡会	コロナ緊急調査・これからの活動	7回
家族介護者の会関係者会議	認知症あるあるカルタ／配布計画	2回
地域包括支援センター運営協議会	コーディネーターとして参加	2回
高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定委員会	オブザーバー・作業委員	8回
キャラバンメイト連絡会	認サポでの学習素材・手法の検討について	1回
市内高齢者施設長連絡会	協働した取り組みと災害時（BCP）について	2回
デジタル化支援推進検討会議	高齢者のデジタル化支援に向けて	5回

②活動者への支援

ア）淡路市ボランティア連絡会の活動

淡路市ボランティア連絡会	7/29	北淡総合福祉センター
淡路市ボランティア連絡会	9/15	北淡総合福祉センター
淡路市ボランティア研修会	11/17	一宮ふるさとセンター

イ）津名地域ボランティア連絡会

5月	プランターファーム	各地区
10月13日	福祉で地域のつながりを感じよう！イベント	旧津名保健センター周辺

ウ）岩屋地域ボランティア連絡会

7月16日	ボランティア連絡会 会議 福祉祭り 協議	岩屋保健センター
8月20日	ボランティア連絡会 会議 福祉祭り協議（昔語り・写真展）	岩屋保健センター
9月24日	ボランティア連絡会 会議 福祉祭り協議（昔語り・写真展）	岩屋保健センター

岩屋の空に花火を上げるプロジェクト実行委員会

7月7日	岩屋の空に花火を上げるプロジェクト実行委員会	岩屋保健センター
8月11日	岩屋の空に花火を上げるプロジェクト 三役会	岩屋保健センター
11月24日	岩屋の空に花火を上げるプロジェクト 三役会	岩屋保健センター
11月30日	岩屋の空に花火を上げるプロジェクト実行委員会	岩屋保健センター

エ) 北淡地域ボランティア連絡会

4月30日	総会（前年度活動報告・今年度活動計画） ※中止 書面報告	北淡総合福祉 センター
10月5日	ふくしまつり 案内配布 ※日程決定から期間少なかったため	
10月23日	ほくだんふくしまつり 参加	
11月10日	役員会 研修会について	
12月2日	研修 ヨガ体操	
3月18日	三役会 令和3年度ふりかえり 来年度にむけて	

オ) 一宮地域ボランティア連絡会

4月12日	役員会、3年度行事予定について	ゆうゆうライフ
7月29日	役員会、一宮のつながりイベントについて	ゆうゆうライフ
9月29日	役員会、淡路市ボランティア連絡会研修について	ゆうゆうライフ
3月31日	役員会、近況報告と令和3年度反省について	江井コミセン

カ) 東浦地域ボランティア連絡会・研修会

開催日	内容	人数
4月12日	朗読ボランティア講座①	15名
7月1日	ふれあいサロンボランティア連絡会（浦・釜口地区）	11名
7月2日	ふれあいサロンボランティア連絡会（仮屋地区）	7名
7月12日	朗読ボランティア講座②	11名
7月26日	朗読ボランティア講座③	10名
10月25日	コロナ禍でつながり支え合う地域づくりセミナー オンライン研修	4名
11月8日	朗読ボランティア講座④	11名
12月6日	朗読ボランティア講座⑤	12名
1月17日	朗読ボランティア講座⑥	13名
3月14日	朗読ボランティア講座⑦	12名
合計		106名

キ) ボランティア活動者の登録状況

	グループ	名数	参考：2年度	参考：2年度
津名地域	34 団体	412 名	34 団体	420 名
岩屋地域	21 団体	170 名	20 団体	166 名
北淡地域	18 団体	261 名	18 団体	299 名
一宮地域	20 団体	137 名	20 団体	127 名
東浦地域	35 団体	266 名	35 団体	257 名
合計	128 団体	1,246 名	127 団体	1,269 名

ク) ボランティア活動に対する保険受付(窓口業務)の状況

兵庫県ボランティア市民活動災害共済・兵庫県ボランティア活動等行事保険等

	グループ	名数	参考：2年度	参考：2年度
津名地域	14 団体	713 名	11 団体	637 名
岩屋地域	9 団体	297 名	6 団体	103 名
北淡地域	3 団体	80 名	3 団体	33 名
一宮地域	20 団体	137 名	19 団体	268 名
東浦地域	13 団体	678 名	13 団体	678 名
合計	59 団体	1,905 名	52 団体	1,719 名

ケ) ひょうごボランティア基金県民ボランティア活動助成エントリーの受付と支援

	グループ	名数	参考：2年度	参考：2年度
津名地域	29 団体	361 名	29 団体	393 名
岩屋地域	21 団体	170 名	20 団体	166 名
北淡地域	4 団体	49 名	6 団体	63 名
一宮地域	23 団体	135 名	29 団体	476 名
東浦地域	9 団体	112 名	10 団体	162 名
合計	86 団体	827 名	94 団体	1,260 名

③ ボランティア活動に対する支援とその状況

地域	内容	実施日数		延活動者数	
		3年度	2年度	3年度	2年度
津名地域	サロンボランティア/環境美化活動/運転ボランティア(買い物外出支援)/ひとりぐらしの安否確認	311 日	285 日	790 名	855 名
岩屋地域	給食サービス、ふれあいサロン、地域生活拠点つながり運営、プランターファーム、手紙を届けよう	445 日	460 日	1,857 名	1,611 名
北淡地域	サロン、会食会、地区社協活動、ミニイベント	185 日	267 日	561 名	953 名
一宮地域	サロン活動、施設訪問、環境美化活動	270 日	112 日	2,085 名	552 名
東浦地域	給食(配食)、朗読、ふれあいサロン	362 日	349 日	1,197 名	1,015 名
合計		1,573 日	1,473 日	6,490 名	4,986 名

ふれあい・いきいきサロン(全市総計)

サロン数	延開催日数	延参加者数	運営形態	内容
107 カ所	860 日	9,269 名	町内会/老名会/ボラ/ 民協/社協	手芸/健康相談/交流会/昼食づくり/ 折り紙/茶話会/クラフト/レクリエーション

(地域内訳)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
サロン数	21 カ所	18 カ所	23 カ所	19 カ所	26 カ所
延開催日数	88 日	192 日	215 日	119 日	263 日
延参加者数	1,025 名	2,015 名	1,891 名	1,455 名	2,282 名
運営形態	ボラ	民協・協力員・ ボラ・社協	社協主体	ボラ/民協/ 老人会	ボラ/福祉委 員等

※2 年度 ふれあい・いきいきサロン(全市総計)

サロン数	延開催日数	延参加者数	運営形態	内容
102 カ所	834 日	7,862 名	町内会/老人クラブ/ボ ラ/民協/社協	手芸/健康相談/交流会/昼食づくり/ 折り紙/茶話会/クラフト/レクリエーション

(地域内訳)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
サロン数	19 カ所	17 カ所	23 カ所	17 カ所	26 カ所
延開催日数	57 日	225 日	213 日	107 日	232 日
延参加者数	731 名	2,265 名	1,833 名	1,219 名	1,814 名

男性料理クラブ

料理を通して、男性の集まる場づくり、仲間づくりを目的として男性料理クラブを開催した。

	延開催日数		延参加者数		延ボランティア参加者数	
	3 年度	2 年度	3 年度	2 年度	3 年度	2 年度
東浦地域	7 日	7 日	65 名	79 名	4 名	5 名

④各種団体への支援・助成（本部→団体助成）

団体名	助成金額	団体名	助成金額
淡路市民生委員児童委員連合会	600,000 円	淡路市婦人共励会	123,138 円
淡路市老人クラブ連合会	320,000 円	淡路市手をつなぐ育成会	80,000 円
淡路市身体障害者福祉厚生会	320,000 円	淡路市更生保護女性会	40,000 円
淡路市子ども会連絡協議会	100,960 円	淡路市保護司会	40,000 円

6) 当事者を中心にした「組織化」とその支援

当事者（地域生活課題を抱えた人）はただ「守られる、支援される存在」というのではなく、同じような課題を感じる当事者と出会い、思いを分かち合うことによって「守り、支援する存在」として力を発揮するため、「わかちあい、解き放ちの場」として当事者の組織化と場づくり支援を進めた。

①認知症家族の会

	開催回	延べ人数
津名地域	4/14・5/12・6/9・7/14・8/11・10/13・11/10・12/8・1/12・2/9・3/9	91 名
岩屋地域	4/14・5/12・6/9・7/14・9/8・10/13・11/10・12/8・1/12・3/9	46 名
北淡地域	4/14・6/9・7/14・8/11・9/8・10/13・11/10・12/8・1/12・3/9	67 名
一宮地域	4/12・7/12・8/10・10/11・11/8・12/13・1/11	55 名
東浦地域	4/8・7/8・8/12・10/14・11/11・12/9・1/13・3/10	67 名
合計	46 回	326 名

②認知症カフェに対する支援

津名地域	4/28・5/26・6/23・7/28・8/25・9/22・10/27・11/24・12/22・1/26・2/23・3/23	158 名
------	--	-------

③当事者発のつどい場に対する支援

一宮地域	4/23・6/25・7/23・10/22・11/26・12/24 (つどい場あじさい)	140 名
------	--	-------

7) 当事者支援サービスの検討

地域生活総合支援事業として行っている「ハピねっと(ファミリーサポート・タイムケア・ガイドヘルプ)」を継続しつつ、事業のあり方を検討した。

①ファミリーサポート事業

乳幼児から児童までの一時預りや、学校や保育機関等への送迎など。

地域	実利用者数		コーディネート件数		コーディネート内容
	3 年度	2 年度	3 年度	2 年度	一時預かり
東浦地域	0 名	2 名	0 件	63 件	
合計	0 名	2 名	0 件	63 件	

②タイムケア事業

障がい者・高齢者の日常生活上の困りごとで公的な福祉サービスの利用が困難な場合の支援。

地域	実利用者数		コーディネート件数		コーディネート内容
	3年度	2年度	3年度	2年度	
津名地域	0名	1名	0件	53件	通院の送迎支援
北淡地域	1名	1名	0件	0件	
合計	1名	2名	0件	53件	

③ガイドヘルプ事業

地域生活支援事業に位置づけられている障がい者の移動支援を実施、自己実現や日常生活上の支援。

地域	実利用者数		延利用日数		コーディネート内容
	3年度	2年度	3年度	2年度	
津名地域	2名	3名	3日	12日	通所支援・通院・ 買い物・余暇活動 等への移動支援
一宮地域	0名	0名	0日	0日	
東浦地域	1名	1名	16日	242日	
合計	3名	4名	19日	254日	

④自身体験ステイ(宿泊体験)

地域	参加者数		日数		内容
	3年度	2年度	3年度	2年度	
北淡地域	0名	52名	0日	20日	男女別での 宿泊体験
合計	0名	52名	0日	20日	

⑤作業所保護者連絡会

事業名	地域	日付	参加者
作業所保護者連絡会	津名地域	2か月に1日(第3木曜日)	10名
	北淡地域	毎月1日	62名
	一宮地域	毎月1日	93名
	東浦地域	毎月1日(第3火曜日)2月中止	75名

⑥ケアホーム保護者連絡会

事業名	地域	日付	参加者
ハピくるの家 保護者連絡会	東浦地域	毎月1日(第3火曜日) 12月2月中止	29名
いちごの家 保護者連絡会	津名地域	2か月に1日	30名

3 風車型地域福祉活動の「ささえる」

1) 地域での暮らしを支える「相談窓口」の推進

①福祉総合相談の実施

住民の身近な相談窓口として各支部で福祉総合相談所を開設。21年度より「すまいるネット」として職員がその専門性を生かし、諸々の悩みごとを受け、職説的な支援及び他の機関につないでいくことで問題の解決を図った。

年度	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	合計
3年度	43件	35件	25件	30件	59件	192件
2年度	22件	25件	48件	36件	85件	216件

②地域ケア会議及び地域連絡会、地域課題拡大ネットワーク会議への参画

地域福祉及びサービス提供の立場から積極的に会議に出席し、提案・提言を行った。
各地域において毎月1日定期的に開催されている地域ケア会議に関係職員を出席させた。

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
開催・参加	6日	9日	12日	8日	11日
運営形態	市	市・在介・社協	市・在介・社協	市・在介・社協	市・在介・社協

③小口資金貸付の運用

生活困窮者に対し、一時的な生活資金の貸付を行い世帯の更正を促した。

貸付件数	貸付額	償還額
32件	429,387円	414,557円

内訳

地域	貸付件数	貸付額	償還額
津名地域	17件	202,156円	175,156円
岩屋地域	6件	140,630円	98,800円
北淡地域	2件	30,000円	54,000円
一宮地域	5件	31,601円	31,601円
東浦地域	2件	25,000円	55,000円

④日常生活支援事業における相談及び支援

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）を困難なケースの解決に使うことにより、地域で安心して暮らすことができるサービスの構築と期間の連携に努力した。また、金銭等を取り扱うことから支援員の資質向上のための研修会等への参加を心がけた。

地域	利用者数	支援日数	契約件数	解約件数	契約準備ケース
津名地域	5	159	2	0	2
岩屋地域	5	154	0	1	0
北淡地域	2	80	0	0	3
一宮地域	1	15	0	0	2
東浦地域	9	153	0	2	2
計	22	561	2	3	9

2) 地域での「暮らし」を支える「福祉事業所」の展開と運営

地域で暮らす当事者（地域生活課題を抱えた人）を支えるために事業所の社会的な機能を活かして、地域や周囲の人たちとつながり、本人の日常動作を支えるだけでなく地域の豊かな関係の中で暮らすことができるよう運営を行った。

① 障がい児・者相談支援事業の実施

淡路市より障害者総合支援法に基づき地域支援事業の委託を受け、日常生活を総合的に支援するサポートセンター設置し相談業務にあたるとともに、障害福祉サービス等利用計画の作成を行った。

令和3年度	対応件数	計画相談実数	うち障がい者	うち障がい児
委託相談	777件	47名	31名	16名
計画相談	2,742件	155名	124名	31名
地域移行	－	－	－	－
合計	3,519件	202名	155名	47名

令和2年度	対応件数	計画相談実数	うち障がい者	うち障がい児
委託相談	465件	51名	37名	14名
計画相談	3,143件	148名	111名	33名
地域移行	－	－	－	－
合計	3,608件	195名	144名	51名

② 小規模作業所の運営

事業所名	共同作業所「竹の子」
事業種別	就労継続支援（B型）
所在地	淡路市志筑 237-5
利用者数	実利用者 12名
事業内容	製品製造販売(クッキー、ケーキ、木工製品、マット等)内職作業(クリスマス製品) 地域清掃活動月1日 自立に向けた支援
事業所名	障がい者地域生活拠点『ぽればれ』
事業種別	就労継続支援（B型）、生活介護
所在地	淡路市浅野南 2-40
利用者数	実利用者 35名（就 B16名、生活介護 19名）
事業内容	ジャムの製造販売(いちご、いちじく、はっさく等)、農作業(きゅうり、大根の栽培) 漬物の製造販売(きゅうり漬け、ぱくぱく漬け) その他自主製品の製造販売(竹の子水煮、竹の子ご飯の素、ところてん、びわシロップ漬け、かきもち、切り干し大根、コロッケ)、エコキャップ、内職作業（線香紙巻）、地域でのイベント時等のバザーの出店、家族会の開催(毎月) 生活介護、入浴等の介助、レクリエーション
事業所名	あいあい共同作業所
事業種別	就労継続支援（B型）
所在地	淡路市郡家 392-1
利用者数	実利用者 19名
事業内容	自主製品製造(ポン菓子、パウンドケーキ)内職作業(線香箱折り新聞加工)エコキャップ・古紙・アルミ缶日収、地域でのイベント時等のバザーの出店、ふれあいサロン参画・自立に向けた支援(毎日の味噌汁づくり、買い物、金融機関への入金)

事業所名	ひまわり作業所
事業種別	就労継続支援（B型）
所在地	淡路市久留麻 1866
利用者数	実利用者 12名
事業内容	内職作業（玩具吹き戻し製造、新香炭の箱詰め作業等） 受託作業（温浴施設花の湯・サンシャインホールの清掃作業、ヤマト運輸の「クロネコメール便」配達）自主製品製造・販売（クッキー、玉ねぎドレッシング） わいわいサンリッチ（ひがしうら文化館内での喫茶） 地域交流（文化祭、地域の祭り、バザー出店等） 自立に向けた支援（買い物、銀行への入出金等）
事業所名	さぬきうどん幸来
事業種別	就労継続支援（B型）、就労移行支援
所在地	淡路市大谷 176-1
利用者数	実利用者 11名
事業内容	さぬきうどんの製造販売 喫茶
事業所名	地域生活多機能拠点 いづかしの杜
事業種別	就労継続支援（B型）
所在地	淡路市仁井 1478、淡路市仁井 53-1
利用者数	実利用者 37名
事業内容	弁当の製造・配達、なんでも屋、移動販売、アルミ缶の回収、青空市のお手伝い、 高速バス仁井バス停トイレの清掃

ぼれぼれ生活介護 利用者実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3 年度	100	86	113	114	113	112	120	109	113	97	69	114	1,260
2 年度	103	90	105	109	107	104	118	87	91	92	85	114	1,205

移動販売実施状況（2021 年 4 月～2022 年 3 月）

地域名	曜日	販売ヶ所	開設日数	利用者数	売上金額	平均利用者	客単価
津 名	金	11	49	1,395	1,568,690	28.5	1,124.5
岩 屋	火	8	48	687	929,920	14.3	1,353.6
北 淡	月	9	47	1,137	1,484,730	24.2	1,305.8
一 宮	木	8	48	2,425	3,392,860	50.5	1,399.1
東 浦	水	8	47	815	995,690	17.3	1,221.7
合計/平均		44	243	6,459	8,371,890	27.0	1,296.2

③居宅介護支援事業の実施

介護保険制度の要であるケアマネージャーを配置し、サービス利用者への援助、各サービス事業所との調整を行った。また、介護保険認定調査についても市から委託を受け実施した。

事業所名	介護支援てのひら	ゆうゆうケアプランセンター
対象地域	岩屋・北淡・東浦地域	津名・一宮地域
ケアマネージャー	8名（専任6名・兼務2名）	5名（専任3名・兼務2名）
利用契約者数	実利用者数 200名 延利用者数 1,627名	実利用者数 175名 延利用者数 1,499名
認定調査実施名数	74名	19名

④福祉用具貸与事業の実施

在宅での QOL(生活の質)を高め、介護者の負担を軽減できるよう福祉機器を貸し出すとともに、家庭内での介護ニーズの掘り起こし、また、住宅改善等の相談及び施行を行い、在宅生活の「住」の質の向上を図った。また、介護保険制度を利用していない住民に対しても福祉用具の貸出を行った。

淡路市社会福祉協議会福祉用具レンタル事業所月別利用者数 *上段：3年度、下段：2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
介護	170	166	169	173	170	173	180	180	175	175	179	178	174名
保険	168	173	163	158	160	169	172	166	175	171	165	167	167名
一般	115	119	127	123	122	116	118	120	116	112	114	113	118名
	119	123	123	126	123	122	122	118	119	116	112	116	120名

介護度・用具別レンタル状況（令和4年3月）（ ）内は令和3年3月

	車いす	特殊寝台	床ずれ防止用具	歩行器	手すり	歩行補助 つえ	合 計
要介護5	5（1）	6（3）	7（2）	1（1）	（1）		19（8）
要介護4	17（7）	24（16）	7（4）	7（1）	6（4）		61（32）
要介護3	15（10）	37（21）	5（2）	19（16）	24（10）	3（4）	103（63）
要介護2	7（10）	37（31）	2（1）	22（15）	24（14）	5（5）	97（76）
要介護1	3（5）	8（5）		30（18）	23（18）	3（4）	67（50）
要支援2	1（1）	1（3）	1（1）	13（11）	7（7）	1	24（23）
要支援1	2			9（7）	10（8）	1	22（15）
介護保険外	13（13）	84（83）	1（2）	8（6）	1（2）	4（7）	111（113）
合 計	63（47）	197（162）	23（12）	109（75）	95（64）	17（20）	504（380）

⑤通所介護事業(デイサービス)の実施

介護保険サービスの中で中間施設に位置づけられているデイサービス事業を行い、淡路市における福祉サービスの向上を図るとともに、利用者の QOL(生活の質)の向上を図った。

※通所介護事業所月別利用者数

もみじの里デイサービスセンター(北淡地域)			ゆうゆうライフデイサービスセンター(一宮地域)		
	3年度 (延べ人数)	2年度 (延べ人数)		3年度 (延べ人数)	2年度 (延べ人数)
4月	297	183	4月	325	308
5月	231	148	5月	272	264
6月	286	178	6月	350	357
7月	281	206	7月	300	331
8月	300	192	8月	303	316
9月	282	216	9月	311	311
10月	290	221	10月	329	365
11月	267	209	11月	322	305
12月	283	238	12月	317	328
1月	241	224	1月	290	304
2月	213	229	2月	270	279
3月	292	179	3月	359	373

合計	3,263	2,319	合計	3,748	3,841
----	-------	-------	----	-------	-------

⑥訪問看護事業の実施(一宮地域)

介護保険・医療保険の医療系訪問サービスとして、また、ターミナルケア(終末期医療)に欠かせないサービスとして家庭看護の支援と在宅介護の質の向上を図った。

いちのみや訪問看護ステーション月別利用者数 (単位:名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	3年度	14	15	14	13	10	16	16	11	12	8	14	15	159
	2年度	24	23	22	23	21	19	20	18	20	19	19	18	246
医療	3年度	7	5	5	6	6	6	6	3	4	5	6	5	65
	2年度	7	7	7	9	7	7	7	8	8	7	7	8	88

3) 委託事業の実施

「住み慣れた地域でその人らしく最期まで暮らし続けることを支える」を理念に、市より委託された福祉サービスの運営を行った。

①「食」の自立支援事業の実施

ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯のうち、虚弱等の理由により調理が困難な方に対して、週 1 日～5 日の配食サービスを実施し、在宅生活の支援を行った。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
配食数	2,829 食		787 食	0 食	86 食	1,501 食	455 食
実名員	34 名		10 名	0 名	1 名	15 名	8 名

②外出支援事業の実施

公共交通機関及び自家用車の移乗が困難な状態にある高齢者に対して、特殊車両を用いて通院時の送迎を行い在宅生活の支援を行った。 実名員・・・ 利用者

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
送迎者数	2,658 名		478 名	303 名	803 名	584 名	490 名
実名員	283 名		43 名	25 名	63 名	41 名	61 名

③軽度生活援助事業の実施

介護保険制度において自立と判断される高齢者に対し、軽易な家事援助の支援を行い、在宅生活の支援を行った。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
利用日数	462 回		47 回	-	106 回	104 回	205 回

④介護用品支給事業

要介護状態にある高齢者や寝たきり状態にある高齢者や障がい者に対し、介護用品の支給を行った。

⑤高齢者住宅安心確保事業（LSA）

被災高齢者への軽易な家事援助や訪問活動を通じ、より安定的な生活が継続できるように支援を行なった。また、緊急通報システムによる 24 時間体制の見守り活動を通じ被災高齢者の安心安全を確保している。さらに、SCS との連携によるサロン活動の支援等によって生きがいづくりや引きこもり予防にも寄与している。

一宮	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安否確認件数	28	21	20	28	20	33	17	16	13	17	12	20
家事援助件数	5	8	7	5	2	17	6	2	5	3	3	1
緊急時の対応件数	0	0	2	2	1	4	4	0	0	1	1	0
関係機関との連絡件数	1	1	1	2	2	7	2	0	0	1	5	3
交流事業実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

北淡	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	6	1	1	1	0	3	0	0	1	0	2	0
安否確認件数	84	84	80	72	64	82	80	69	85	62	74	61
家事援助件数	13	7	8	9	3	5	6	10	7	2	12	10
緊急時の対応件数	3	0	1	1	1	0	1	1	2	1	3	0
関係機関との連絡件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交流事業実施日数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

津名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	1	2	0	0	0	1	1	21	0	0	0	0
安否確認件数	79	90	73	72	92	81	79	91	65	80	66	84
家事援助件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時の対応件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関係機関との連絡件数	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
交流事業実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

4) 生活困窮者自立支援事業を活用した生活困窮者支援の取り組み

① 自立相談支援事業の相談数

令和3年度の新規相談の受付件数(実数)は、102人だった。令和2年度の新規相談の受付件数が208件であったことから、相談件数は半減した。コロナ禍以前は100件/年に満たない状況にあったことからすると、依然としてコロナ禍での自立相談支援の必要な世帯が多いことが分かる。また、一昨年度末から継続して、新型コロナウイルス感染症に関する収入減少に伴う特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)の貸付に関する相談が高い水準で推移している。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
新規相談 受付件数	R3年度	4	14	8	8	15	7		
	R2年度	43	34	26	23	15	10		
プラン件数	R3年度	0	0	0	0	0	0		
住居確保	R3年度	0	1	2	0	2	0		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規相談 受付件数	R3年度	10	6	16	7	4	3	102	
	R2年度	3	11	7	7	11	18	208	
プラン件数	R3年度	0	0	0	0	0	0	0	
住居確保	R3年度	0	0	0	0	0	1	6	

② 相談者の居住地

相談者の居住地は津名地域(28.4%)、東浦地域(19.6%)、岩屋地域(17.6%)の順に続く。これまでの居住地別相談対応件数は①岩屋②津名③北淡であったが、昨年度に続き東浦地域での相談件数が大きく伸びている。

居住地	実数	割合	居住地	実数	割合
津名地域	29	28.4%	一宮地域	8	7.8%
岩屋地域	18	17.6%	東浦地域	20	19.6%
北淡地域	16	15.7%	不明(匿名)	11	10.9%
			合計	208	100.0%

③ 相談内容

相談内容	病気や健康障がい	仕事探し就職	ひきこもり・不登校	家賃やローンの支払い	税金や公共料金等の支払い	食べるものがない
受付件数	12	6	1	7	7	0
前年度件数	18	19	2	32	12	1
相談内容	住まい	仕事上の不安やトラブル	地域関係	家族関係	子育て	介護
受付件数	7	1	0	1	1	1
前年度件数	13	0	2	1	6	3
相談内容	収入・生活費	DV・虐待	債務	その他	合計	
受付件数	84	0	1	5	134	
前年度件数	193	1	5	2	310	

表は新規相談の内容を分類した表である。収入・生活費(84件)に関する相談が突出した傾向にある。また、病気や健康・障害(12件)が2番目に多いことを考えると、複数回答であることから、収入が不安定な理由として、健康上の理由による経済的困窮状態の相談が多い。

④ 緊急支援の実施状況

本事業における緊急支援事業(住居確保給付金、一時生活支援事業)の実施状況は、住居確保給付金の申請支援が6件であった。

申請時期	居住地	年齢	性別	延長の有無
5月	東浦	60歳	男性	有
5月	東浦	29歳	男性	有
6月	津名	49歳	女性	有
8月	岩屋	39歳	女性	有
8月	東浦	41歳	男性	有
3月	津名	70歳	女性	有

⑤緊急小口資金・総合支援資金(新型コロナウイルス特例)の貸付

新型コロナウイルスにより減収し、生活が困窮する世帯に対して一時的な支援として緊急小口資金(20万円)、長期にわたり減収が続く世帯に対し総合支援資金(単身15万円×3か月・複数20万円×3か月)を貸し付ける相談窓口として支援を行った。

借入申請総額	4,600万円	
借入受付件数	127件	
緊急小口	63件	
総合支援資金	64件	再貸付92件

⑥小口資金(法外援助資金)の貸付

生活困窮者、生活保護受給者に対し、当座の生活費の貸し付けを行ない、給料日、年金支給日、生活保護費支給日等までの生活のつなぎ資金を貸し付け、窮迫した生活状況を改善するとともに、生活に関する助言(家計相談・就労支援)を行った。また、これらの貸付に関する償還指導を通じ、伴走型の相談援助につなげ、予防的視点を重視した相談支援に努めた。

⑦食糧支援・生活必要物品貸与の実施

これまでの小口資金の貸付等に関する相談の中で食糧支援や、生活備品の貸与の必要性を感じ、淡路市社会福祉協議会食糧支援等事業実施要項を定め、令和3年度において以下の食糧支援を行なった。

食糧支援の実施

生活が困窮する世帯の相談を受ける中で、小口資金の貸付による金銭の支援に加え、食糧支援を必要と判断した世帯に対し米を支給した。

地域	件数	実人数	支援量
津名地域	3	3	12.0 kg
岩屋地域	2	1	6.0 kg
北淡地域	0	0	0.0 kg
一宮地域	2	2	4.0 kg
東浦地域	2	2	7.8 kg
合計	9	8	29.8 kg

◎食糧支援品(米)の預託状況

支援品名	地域	件数	実人数	支援量
米	市内	3	3	860.0 kg
食料品	島内	1	1	28.0kg

⑧ 生活必要物品の貸与

生活が困窮する世帯の相談を受ける中で、家電製品等の生活必要物品の貸与が必要と判断した世帯に対し、家電製品・日用雑貨等の貸与を行なった。

地域	件数	実人数	支援量
津名地域	1	1	冷蔵庫
岩屋地域	0	0	—
北淡地域	0	0	—
一宮地域	0	0	—
東浦地域	0	0	—
合計	1	1	

※関海事様より事業用米 800kg の寄贈をいただきました。

⑨ 生活困窮・ひきこもり支援に関する啓発活動

生活困窮に関する相談受付の専用電話を設置し、生活困窮やひきこもりに関する相談の受付を H30 年 4 月より実施しています。R2 年度も啓発活動の一環として A4 判チラシを 500 部、名刺サイズチラシ 500 部を作成し市内各所に配置し、淡路市社協の広報紙を活用した相談受付を年間通じて行った。

チラシサイズ	部数・頻度	配布先
ひきこもりサポーター養成講座テキスト作成	2,000 部	ひきこもりサポーター養成講座用のテキスト(令和 2 年度編集)を作成
養成講座修了者用バッジの作成	2,000 個	上記研修の修了者に配布する、修了証にかわるレインボーバッジを制作
A4 判チラシ	500 部	淡路市社協各支えあいセンター、淡路市各事務所、福祉関係事業所、市内医療機関、市内商店他
名刺サイズチラシ	500 部	市役所各課窓口・トイレ、市内コンビニ、金融機関 ATM、市内商店、福祉関係事業所、医療機関、大規模商業施設他
社協広報誌 すまいる	毎月	全戸配布

⑩ 「ひきこもり」に関する相談対応・居場所の支援

H30 年 1 月より開催している、ひきこもり家族の会を通年で開催した。

居場所に関する支援(自分さがしの森)

月 日	場 所	参加人数	内容
6 月 4 日(金)	冒険の森	15 名	ピザづくり他
8 月 6 日(金)	冒険の森	12 名	ピザづくり他
10 月 1 日(金)	冒険の森	12 名	ピザづくり他
12 月 3 日(金)	冒険の森	18 名	ピザづくり他
2 月 4 日(金)	冒険の森	16 名	環境整備・クラフト体験

⑪ ひきこもりサポーター講座の実施

ひきこもりに対する「見守る目」「支える手」を意識したサポーター養成講座の開催に関する検討を経て、淡路市独自のテキスト作成し、ひきこもりサポーター講座を行なった。

ひきこもりサポーター講座実施状況

	日時	開催団体等	参加人数
1	7月6日	岩屋地区民生委員児童委員協議会	27
2	7月9日	淡路市社協職員研修 ひがしうら会場	24
3	7月12日	浅野地区社会福祉協議会	16
4	7月16日	淡路市社協職員研修 つな会場	25
5	7月16日	北淡青少年健全育成	12
6	7月19日	淡路市社協地域支えあいセンターひがしうら運営委員会	13
7	7月19日	淡路市社協地域支えあいセンターほくだん運営委員会	16
8	7月20日	育波地区社会福祉協議会	8
9	7月29日	淡路市社協地域支えあいセンターつな運営委員会	13
10	8月6日	淡路市社協職員研修 ほくだん会場	21
11	8月20日	淡路市社協職員研修 いちのみや会場	23
12	9月1日	NPO法人まあるく	11
13	9月6日	尾崎地区民協 定例会	12
14	9月7日	北淡いきいき大学	46
15	9月13日	ゆうゆうライフデイサービスセンター運営推進会議	7
16	9月14日	多賀地区民協 定例会	10
17	9月21日	郡家地区民協 定例会	9
18	9月22日	江井柳沢地区民協 定例会	8
19	9月30日	山田地区民協 定例会	10
20	10月26日	東浦民生委員児童委員協議会	28
21	10月28日	淡路市社協地域支えあいセンターいわや運営委員会	13
22	11月26日	淡路市民児連 中堅研修	32
23	11月28日	富島地区社会福祉協議会	35
24	11月29日	淡路市社協地域支えあいセンターいちのみや運営委員会	18
25	12月13日	北淡民生委員児童委員協議会	27
26	12月14日	グループホーム しおさい職員会議	18
27	12月20日	岩屋地域ケア会議	17
28	1月11日	あいあい作業所保護者会	15
29	3月16日	室津地区社会福祉協議会	12
		計	526